

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022 年 6 月 29 日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県いなべ市大安町梅戸1100番地

氏名 (株)神戸製鋼所 大安製造所

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0594-77-0364

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(株)神戸製鋼所 大安製造所
事業場の所在地	三重県いなべ市大安町梅戸1100番地
計画期間	2022年4月1日から2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E23 製造業/ 非鉄金属製造業
② 事業の規模	アルミ・マグネ鋳鍛品: 21,898 百万円/年
③ 従業員数	815人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥: 自社内で脱水又は処分業者へ委託し脱水、混練造粒等の処理後、路盤材等再利用 ・廃酸: 処分業者へ委託し中和処理後、冷却水利用、セメント原料等再利用又は管理埋立 ・廃油: 処分業者へ委託し油水分離後、燃料再利用、焼却による熱回収 ・廃アルカリ: 処分業者へ委託し焼却後、冷却水利用、セメント原料再利用又は管理埋立 ・廃プラ: 処分業者へ委託し破碎後、燃料再利用、焼却による熱回収 ・金属くず: 処分業者へ委託し溶融、脱酸材利用 ・ガラス陶磁器くず: 処分業者へ委託し破碎・選別後、再生利用又は管理埋立 ・鋳さい: 処分業者へ委託し焼成後セメント原料再利用又は直接管理埋立 ・木屑: 処分業者へ委託し破碎後、燃料再利用

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)別紙の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) ・作動油等の購入量削減、使用量管理、トラブル低減等による廃油量低減 ・その他、全体的な資材使用量低減	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) ・ペットボトルの所内持ち込み量を削減 ・その他、全体的な資材使用量低減	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチックの分別によるRPF化及び廃プラパレット等の分別による有効利用 ・排砂分別徹底による、廃鋳量の削減
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチックの分別によるRPF化及び廃プラパレット等の分別による有効利用 ・廃プラスチックの適正分類による、有価引き取り(廃プラ発生量低減) ・排砂分別徹底による、廃鋳量の削減

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
・廃アルカリの有効利用による廃アルカリ量の削減 ・鑄物砂の再生利用による廃砂量(鋳さい)の削減		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
・廃アルカリの有効利用による廃アルカリ量の削減 ・鑄物砂の再生利用による廃砂量(鋳さい)の削減		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組)		
総合排水処理場での汚泥の脱水管理		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組)		
総合排水処理場での汚泥の脱水管理		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組) ・廃油の有効活用(有価回収)実施により、廃棄物量を低減している。 ・優良認定処理業者への処理委託実施。	

②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
※事務処理欄	(今後実施する予定の取組)	
	・優良認定処理業者へ処理委託の継続。 ・再生利用可能な処理業者への委託を推進する。	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います
 } 記入不要です

項目		廃棄物の種類		現状/計画																			合計量 (t)		
				ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鋳さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物		ト 13号廃棄物	ナ 建設混合廃棄物
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	652.88	296.15	28.16	24.85	54.24	0	17.01	16.31	1356.14	0	0	0	102.23	0	0	0	0	0	0	12.48	2560.45	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																							0
		今年度目標	0	406.76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	406.76	
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																						0	
		今年度目標	0	246.12	296.15	28.16	24.85	54.24	0	17.01	16.31	1356.14	0	0	0	102.23	0	0	0	0	0	0	12.48	2153.69	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																							0
		今年度目標	0	123.68	90.79	28.16	24.85	26.1	0	0.07	15.38	158.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	467.53	
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																							0
		今年度目標	0	245.62	296.15	28.16	23.07	52.98	0	16.94	0.13	1352.88	0	0	0	102.23	0	0	0	0	0	0	12.48	2130.64	
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																							0
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																							0	
	今年度目標	0	0	0.01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.01	

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。